

広報

なご

令和4年

7 | 20 No.1265



- 2 特集 戦争と平和 富士市から、「平和」を考える
- 4 みらいてらす見守り託児 DAY スタート
- 5 地区のまちづくり活動
- 6 子宮頸がん予防／発見！となりの活躍市民
- 7 まちかどネットワーク
- 8 6月のできごと／新副議長紹介
- 9 暮らしのたより
- 14 8月のカレンダー

6月27日 花火教室（なかじま保育園）

西消防署による指導の下、園児たちは安全で正しい花火の楽しみ方を学びました。

富士市から、「平和」を考える

今年の2月以降、ウクライナで起こる出来事について、連日メディアで報道されています。ウクライナと、私たちの住むまち富士市。距離は離れていますが、富士市もウクライナからの避難者を受け入れており、決して他人事ではありません。

富士市は昭和60年11月19日に核兵器廃絶平和都市を宣言し、核兵器や戦争のない平和な世界を願っています。この夏、改めて「平和」について考えてみませんか。

問合せ／シティプロモーション課 ☎55-2700 ☎51-1456 📧so-citypro@div.city.fuji.shizuoka.jp

私たちに できること

戦争を知り、平和を考える

平和について考え、
祈りましょう

終戦から数えて77回目の夏がやってきます。私たちが住むこの富士市も、77年前の夏、戦争の最中にいました。当たり前ではない平和のために、今だからこそ、私たち一人一人が「平和」について考え、それぞれの時間に合わせて黙とうをささげましょう。

と き／8月6日（土）8時
15分（広島平和記念日）
8月9日（火）11時2分（長崎原爆の日）
8月15日（月）12時（終戦記念日）

問合せ／福祉総務課
☎(55) 2757

展示などで知る

◆2022平和のための富士戦争展（入場無料）
と き／8月10～15日 9時～17時

※10日は、開会式後に入場できません。

◆ミニミニ原爆展（観覧無料）
と き／8月1～12日（土・日曜日、祝日を除く）
8時30分～17時15分

※8月1日（月）は12時～17時15分、7日（日）は9～16時のみ観覧可能。

◆富士山かぐや姫ミュージアム歴史民俗資料館「戦争とくらしコーナー（観覧無料）」
写真、パネルや貴重な実物資料を、常設展示しています。

開館時間／4～10月 9～17時
11～3月 9時～16時30分
問合せ／富士山かぐや姫ミュージアム ☎(21) 3380

◆戦争の歴史をたどるMAP
市内にある戦争遺跡などを紹介する地図です。

配布場所／市役所2階総合案内ほか

講座を受ける

◆平和を学ぶ講座

戦争の悲惨さと平和の大切さについて学びます。フィールドワークでは、バスで市内の戦争遺跡を巡ります。

と き／8月20日（フィールドワーク）、9月3・17日、10月1・15日、11月5日
全6回 各土曜日
9時30分～11時30分

と き／8月20日（フィールドワーク）
9時30分～11時30分
と き／8月20日（フィールドワーク）
9時30分～11時30分

受講料／各回3000円
（フィールドワークのみ小学生以上500円）
申込み／8月10～18日に、電話またはFAXで、核兵器廃絶平和富士市民の会へ
土屋方 ☎(71) 4016
山崎方 ☎090(2948)2801

◆市政いきいき講座「平和って何だろう」
市の平和に関する取組を説明します。「核兵器廃絶平和富士市民の会」の皆さんと、平和について考えてみませんか。

対象／小学4年生以上
所要時間／60～90分（要相談）
申込み／シティプロモーション課
☎(55) 2736



詳しくはこちら

戦争経験者が

語り継ぐ

一人一人の意識

戦争が終わったとき、私は10歳でした。東京に生まれたため、家は空襲で焼かれてなくなり、疎開で静岡へ来ることになりました。

今でこそ「戦争はだめ」と強く思っていますが、幼い頃からそうだったわけではありません。当時は軍国教育を受けていたため、私の父が戦死したときは、私も兵隊になり、父の仇を討つんだと強く感じていました。しかし、新しい憲法ができ、環境が変わっていく中で、少しずつ国民の考え方も変わっていったのです。

戦争の始まりは、決して偉い人の暴走だけではありません。国民も新聞も、世間が戦争一色の雰囲気になっていきます。いきなり爆弾が飛んできて、戦争が始まるわけではないのです。

戦争を始めるのも人

終わらせるのも人

歴史は、名もない人たちの努力でつながっていくものだと私は思っています。終戦後、



核兵器廃絶
平和富士市民の会
土屋 芳久さん

国から戦争関連の資料を処分するよう命令が下りましたが、当時の須津役場に勤めていた人の努力により、資料が今も残っていることを、会の活動を進める中で知ることができました。

そして私たちは、そうやって残された資料を次世代の皆さんにつないでいきます。

核兵器廃絶平和都市の意味を

近年、核兵器についても多くの議論がありますが、今こそ富士市が核兵器廃絶平和都市を宣言をした意味を、もう一度考える必要があると思います。

私たちが、このように平和を訴える活動ができるのも、終戦後、憲法によって、自由と基本的人権が尊重されているからです。ぜひ、平和について考え、発展した技術の人々が幸せになるために使ってほしいですね。

平和を伝え、未来へつなぐ

戦争経験者から

受け継ぐ

両親が語る戦争

私は戦争を経験していませんが、親兄弟から直接聞いた世代でもあります。人は体験から学ぶことが一番強く残ると思っているので、戦争を経験していない立場で、どうやって次の世代に伝えられるのか、責任を強く意識しながら、ずっと考え続けています。

私の両親は宮城県仙台市の出身で、仙台空襲で焼け出されました。家から逃げて向かった防空壕も危険だったため、さらに山に逃げ、生き延びることができたそうです。戦時中の話は、私がまだ幼い頃から、針仕事をする母が何度も何度も話してくれました。

当時は、「どうして戦争に反対しなかったんだらう」と疑問でしたが、今思うと、正確な情報を得ることが難しかった当時、反対できる状況ではなかったんだと理解できます。

戦争を繰り返さないために

次の世代の皆さんに、どう記憶をつなぐか、どうしたら

平和の心が育つのかを考えたときに、幼い頃から「平和」が「常に身近」で、「関心のある話題」であることが大切だと思えます。例えば学校の友だちとの会話の中で、よく出てくる話題であれば、自然と「平和」について考える環境になるのではないのでしょうか。ましてや、信頼している先生や大人からの言葉は、より子どもたちに届くと思えます。

核兵器廃絶平和都市を誇りに

私は、富士市が核兵器廃絶平和都市宣言をしていることはとても誇れることだと思っています。

皆さんと一緒に、明確な目標を持って進んでいけるというのは、とても心強いこと。子どもたちにも、折にふれて平和について考える機会を持つてほしいです。

核兵器廃絶

平和富士市民の会
塚原 よし子さん



見守り託児DAYスタート！

子どもと一緒に過ごせる施設、複合型子育て拠点「みらいてらす」をもっと活用してみませんか



問合せ こども未来課 ☎55-2731 ☎55-2956 ✉kodomomirai@div.city.fuji.shizuoka.jp



◀◀みらいてらす実施講座の様子



みらいてらすとは？

閉園した元吉原幼稚園を改修し、令和3年12月にオープンした複合型子育て拠点「みらいてらす」は、1階の子育て支援センターで子どもを思いっきり遊ばせることができるほか、2階では子どもの様子を見守りながら、ワークや作業、打合せなど多目的に利用することができます。

さらに今年度から、市民の皆さんがより利用しやすくなるよう、見守り託児DAYを定期的に開催しています。また、親子で参加できるお楽しみイベントも随時開催しています。

みらいてらすのこんな使い方

作業や勉強で

- ・自宅では子どもが飽きてしまうので、子どもをキッズスペースで遊ばせながら、作業や資格取得の勉強などに利用

サークルなどの活動で

- ・見守り託児DAYなどに合わせて、サークルや団体が、ミーティングや交流事業のために利用

友達のおしゃべりに

- ・子育て支援センターで遊んだ後に、友人同士が談話スペースとして利用



▲子育て支援センター（1階）

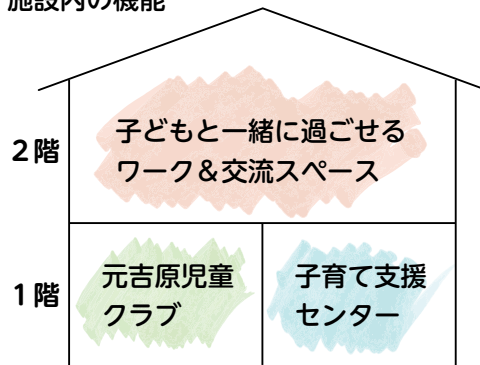


▲子どもと一緒に過ごせるワーク&交流スペース（2階）



▲ワークルーム（2階）

施設内の機能



見守り託児DAYとは？

施設を利用する間、親に代わって子どもの様子を見守るサービスです。令和4年度は、毎週開催予定（週1回程度。詳しくは市ウェブサイトをご覧ください）

・事前予約制（原則2時間の時間制）



▲詳しくはこちら

みらいてらす 基本情報

開館時間／◆1階 子育て支援センター
月～金曜日 9:00～12:00、13:00～15:00
(祝休日、年末年始などを除く)

◆2階 子どもと一緒に過ごせるワーク&交流スペース
月～金曜日 9:00～16:30
(祝休日、年末年始を除く)

ところ／今井3-4-3 駐車場／約30台（無料）

連絡先／☎33-0169（施設代表番号）



みらいてらす 公式SNS

イベント情報
随時発信中！



ツイッター
▲Twitter



インスタグラム
▲Instagram

各種地区団体の活動

防災訓練

体育祭
文化祭

子ども会
行事

河川や公園
の清掃

子どもの
見守り活動

〳〳 知っていますか 〳〳

〳〳 参加してみませんか 〳〳

地区のまちづくり活動

皆さんも参加したことがある体育祭や防災訓練など地域の活動は、全てまちづくり活動です。地区の活動を知って、できることから参加してみませんか。

問合せ／まちづくり課 ☎55-2887 📠53-6663 ✉si-machi@div.city.fuji.shizuoka.jp

まちづくり活動とは？

まちづくり活動とは「地域の暮らしをより充実させていくため、地域住民が積極的に参加し、主体的に行動すること」を意味しています。富士市では、おおむね小学校の通学区域を範囲とする「地区」単位で行われています。

地区の体育祭もまちづくり活動の一つ



活動の中心組織は「まちづくり協議会」

地区のまちづくり活動を中心的に進めている組織が、市内26地区の全てに設立されている「まちづくり協議会」です。

まちづくり協議会は、地区で活動する団体や推進委員などの横断的な連携・協力体制を築くために部会制を導入しており、各分野の事業は部会を中心に企画されています（下図参照）。

「地域の課題は地域が解決する」という考えに基づき、課題解決を図るための活動を、まちづくり協議会が主体的に推進していくことが重要です。また、地域コミュニティを支える

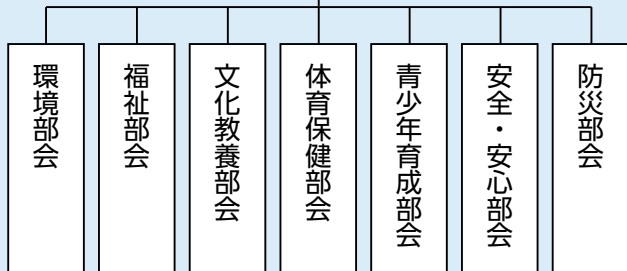
「地区まちづくり協議会」のイメージ

【活動拠点】地区まちづくりセンター

【活動方針】地区まちづくり行動計画

意思決定機関
(総会・役員会)

総務・企画・広報部会



各部会

一人一人が地区のことに興味を持って、
自分のできる範囲で関わってみませんか

町内会・区と連携・協力し合い、それぞれの地区にふさわしい活動を推進することが必要です。

まちづくり協議会連合会

令和4年6月5日に、各地区のまちづくり協議会の代表で組織する「富士市まちづくり協議会連合会」が設立されました。

この連合会は、各地区まちづくり協議会相互の連携や行政機関との協働により、持続可能な地域コミュニティづくりに向けた活力ある地区まちづくり活動を推進することを目的としています。

持続可能なまちづくり活動へ

まちづくり協議会と行政が互いにまちづくりのパートナーとして、適切な役割分担により課題を解決していくため、今年度からスタートした「新・富士市まちづくり活動推進計画」では、『各地区まちづくり協議会の主体的な活動による自律的な地域コミュニティの形成』を目標としています。

地区のことを最も理解している地域の皆さんが、地区の課題や将来像を共有し、その解決や実現に向けて、地区の特性を生かしたまちづくり活動に参加することが必要です。



お知らせ

女性の皆さん、予防接種とがん検診を受けましょう

子宮頸がん予防のために

近年、ヒトパピローマウイルス（HPV）への感染により、子宮頸がんにかかる若い女性が増えています。感染予防とがんの早期発見のため、予防接種とがん検診を受けましょう。

予防接種

予診票送付対象

中学1年生～高校1年生の女子
※救済措置として、平成9～17年度生まれの女性で、規定接種回数（3回）を終えていない未接種者・接種中断者（キャッチアップ接種対象者）にも同様に予診票を送付しています。

なお、市では、令和3年度末日までに任意でHPVワクチンの接種を自費で受けた人に対して、掛かった費用の払戻しを行います。

※2価ワクチン（サーバリックス）、4価ワクチン（ガーダシル）に加え、9価ワクチン（シルガード9）も対象とします。

がん検診

4月下旬に「がん検診等受診券」を対象である20歳以上の女性に送付しました。早めの受診をお勧めします。

HPVワクチン任意接種費用の払戻しを行います

対象者

令和4年4月1日時点で、市に住民登録があるキャッチアップ接種対象者であり、国内で既に当該予防接種を任意で受け、接種費用を全額自己負担した人

補助額

接種自己負担額分（上限あり）
※自己負担額が確認できない人には1回1万5000円を償還します。

必要書類

① HPVワクチン任意接種償還払い申請書（市ウェブサイトからダウンロード可）

② 領収書など、実費を支払った事実が証明できる書類（原本）

③ 母子健康手帳、予防接種済証または、接種済みの記載がある予診票等の写し

申請方法

直接または郵送で健康政策課へ

問合せ

健康政策課（フイランセ西館1階）
〒416-8558 本市場432-1
☎(64)9023 ☎(64)7172
✉ ho-kenkou@div.city.fuji.shizuoka.jp



▲詳しくはこちら

発見!

となりの活躍市民

第1回

問合せ

市民活躍・男女共同参画課 ☎55-2701



私たちの暮らしの身近には、まちをよりよくするために、あらゆる分野で市民活動に携わっている人がいます。このコーナーでは、まちのために活躍している皆さんを紹介いたします。今回紹介するのは、市内で唯一の認定NPO法人である「捨て猫をなくす会」の代表・鈴木美晴さんです。

いっしょになっても自分に何ができるかを考える

私が活動している認定NPO法人「捨て猫をなくす会」では、捨て猫の里親探しや、避妊・去勢などを主に行っています。この会は16年前から活動を始め、4年前に私たちの会が建てた、猫たちが暮らす猫館には、現在173匹の猫が生活しています。

野良猫は野生動物ではありません。飼い主のいない猫を増やさないために、猫と接する上でのモラルとマナーを今一度、皆さん一人一人に見つめ直して欲しいです。

大切になっている言葉は「一期一会」。私が猫と生活をきたことがきっかけです。猫を通じて、同じ目的をもつ市民ボランティアの人たちとも出会い、10年以上一緒に活動を行ってきました。猫も人も縁があつてこの場所にいると実感しています。私たちの会

は、猫を橋渡しし人と人をつなぐ役割も担っていると強く感じています。



猫が生活する猫館での鈴木さん

市民活動に関するご相談はこちらへ

富士市民活動センター コミュニティフ
吉原210-20 ラクロス吉原2階
☎(57)1221 ☎(57)1091



▲詳しくはこちら

まちかどネットワーク



チリンの会は、天間地区で読み聞かせや紙芝居の実演などを行っているボランティアグループです。平成元年に天間幼稚園卒園児の母親たちの有志で発足し、天間幼稚園やてんま保育園、地区のイベントなどで読み聞かせ活動を行ってきました。平成7年からは天間小学校でも読み聞かせを始め、現在まで27年間続けています。1〜4年生の全クラスでは毎週金曜日、5・6年生は隔週金曜日に読み聞かせを行い、通算で870回を超えます。この読み聞かせを通じ、子どもたちは卒業するまでに約230冊の本に親しんできました。今年4月には、この長年にわたる活動



読み聞かせボランティア チリンの会



▲毎週金曜日に読み聞かせ
(天間小学校)

がたたえられ、文部科学大臣から「子供の読書活動優秀実績団体」として表彰を受けました。会長の平山壽子さんは「お話の楽しさを子どもたちに伝えたい」という思いから、この活動を始めました。メンバーたちの努力ももちろんありますが、学校や先生、子どもたち、地域の皆さんのご協力があったおかげで長く続けてこられ、また、今回の受賞にも至ったと思っております。感謝の気持ちでいっぱいです」と話します。

会では、読み聞かせの後、読んだ本と同じものを教室に置き、聞いた話をすぐに手に取って読めるようにするなど、子どもたちに読書を勧める工夫もしています。また、読み聞かせだけでなく、手遊びや紙人形劇、パネルシアターを通じて子どもたちに楽しんでもらう活動も、天間幼稚園などで行っています。平山さんはこの活動のやりがいについて「お話を読み終わった後、子どもたち

がその物語に浸っているような間を感じるときがあります。そのときは、お話が伝わったと感じる瞬間でうれしいですね」と語ってくれました。天間小学校6年生の高橋舞さんは「いつも楽しみにしています。チリンの会の皆さんが読み聞かせをしてくれると、一日が落ち着いてスタートできます。いつも楽しいお話を聞かせてくれてありがとうございますと伝えたいです」と話してくれました。平山さんは「近年、読み聞かせをする機会や環境が減ってきていると感じています。富士市には、同じように読み聞かせの活動をする団体がたくさんあります。今後、それらの団体と協力しながら、読み聞かせをする機会を増やしていきたいです」と今後の抱負を話します。続けて「ぜひ、家庭でもお子さんに、読み聞かせをしてあげてください。家庭での読み聞かせは、想像力・コミュニケーション能力を育むことはもちろん、スキップでもありますので」と笑顔で話してくれました。



▲大型絵本の読み聞かせ(天間幼稚園)



▲会オリジナルの人形遊び



動画マークがついた写真は、
「市公式YouTube」から動画
でご覧いただけます。



動画はこちらから▲



▲拠点の看板は、CNFの技術を活用した高剛度紙が使われている
◀キックオフセミナーの講師を務めた磯貝氏

新たな拠点でCNF産業の支援を強化

富士市CNF連携拠点開所

6月10日 大淵

植物由来の新素材CNF（セルロースナノファイバー）関連産業の技術支援や人材育成の強化を目的に、市は県と連携し、県富士工業技術支援センター内に新たな活動拠点を開所しました。
活動の拠点として、CNF研究の第一人者である東京大学磯貝明特別教授を招き、「磯貝明 東京大学特別教授ラボ」を開設。市CNFプラットフォームの会員企業からの相談対応や、セミナーなどを月1回程度行い、支援強化や発信力の強化につなげていきます。



▲VR(バーチャルリアリティ)体験の様子
ゼロカーボンチャレンジアンバサダーとして任命された皆さん▶

市民の皆さんの脱炭素化を応援

ゼロカーボンチャレンジキックオフイベント 6月25・26日イオンタウン富士南

市民の脱炭素化への取組(ゼロカーボンチャレンジ)を応援するイベントを、2日間にわたり開催しました。25日は市長による応援宣言があったほか、この事業のアンバサダー(宣伝大使)として5者が任命され、それぞれが脱炭素化への目標を発表しました。
会場では様々なブースが設けられ、景品が当たるスタンプラリーも開催。来場者は、脱炭素化に向けて取り組みたいことを掲示したり、バーチャルリアリティで気候変動による災害を体験したりと脱炭素化への第一歩を踏み出しました。

消費税インボイス制度説明会

収納課 ☎55-2729

と き／8月22日、9月26日、10月24日
各月曜日 10:00～11:00、13:30～15:00

ところ／富士税務署 (本市場297-1)

対 象／富士税務署管内事業者
20人 (先着順)

申込み／8月3日(水)以降に、富士税務署に電話で事前予約

問合せ／富士税務署 (☎61-2460)

※自動音声案内は2番です。

※定員になり次第受付終了します。

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況等により、中止することがあります。



杉山 副議長

副議長に 杉山 諭さん

6月29日(水)の定例会市議会で議会の副議長選挙が行われ、副議長に杉山諭さんが選ばれました。

平成23年、富士市議会議員に初当選。3期当選。この間、建設水道委員会委員長、議会運営委員会委員長などを歴任。住所は松岡1444番地の22。60歳。



マークまたはQRコードがついているものは
詳細情報をウェブで公開しています。

暮らしのたより

新型コロナワクチン接種 コールセンターを休止します

健康政策課 ☎64-9026

8月中旬の4日間、新型コロナワクチン接種コールセンターを休止します。休止期間中も、ウェブサイトや市公式LINEからワクチン接種の予約ができますので、ご利用ください。

☎8月11～14日

※8月15日(月)の9:00から再開します。

8月は道路ふれあい月間 ～8月10日は道の日～

道路維持課 ☎55-2832

- 道路の穴や側溝のふた、カーブミラーの破損など、危険箇所を見つけたらご連絡ください。
- 道路にはみ出している庭木の枝や雑草は、お互いの心遣いで刈り取りましょう。
- 道路にごみを捨てたり、物を置いたりしないようにしましょう。

供養済み「御精霊様」の収集日

新環境クリーンセンター ☎35-0081

お盆後に排出される供養済みの「御精霊様」を、各地区の燃えるごみ収集日に収集します。

☎火・金曜日地区 8月16日(火)

月・木曜日地区 8月18日(木)

方法/燃えるごみ集積所に出してください。8:30までに、家庭ごみから少し離して、まとめて置いてください
※指定袋に入れる必要はありません。新聞や紙袋にまとめてください。
※指定の日に出せなかった場合、次の収集日にも出すことができます。

8月の富士山かぐや姫 ミュージアム

☎21-3380

●展示室2 富士山の玉手箱特別展示
「富士山登山絵図」

☎9月4日(日)まで

●夏のテーマ展

「東泉院 お宝クエスト」

☎9月25日(日)まで

休館日/8月1・8・22・29日

イオンタウン富士南にマイナポイント 申込支援コーナーを開設します

デジタル推進課 ☎55-2716

☎8～9月の土・日曜日、祝休日

11:00～17:00

☎イオンタウン富士南1階

☎マイナンバーカードを持っていて、マイナポイントの申込みをしたい人

☎マイナンバーカード、数字4桁の暗証番号、決済サービスID、セキュリティコード、口座情報(希望する人のみ)

8月 移動図書館ふじ号の巡回日程

中央図書館 ☎51-4946

日	場所と貸出開始時刻
2・16日(火)	ウエルシア川成島店第2駐車場(14:00) JAふじ伊豆整堀支店駐車場(15:00)
3・17日(水)	駿河台団地(3日の14:00のみ) 富士見台団地第一集会所前(15:00)
4・18日(木)	滝戸団地内(14:00) 岩本山団地集会所前(15:00)
5・19日(金)	セブン-イレブン中里店駐車場(10:00) マックスバリュ富士江尾店駐車場(11:00) 加島の郷(5日の14:15のみ) 四丁河原南公会堂駐車場(15:00)
6・20日(土)	元吉原まちづくりセンター(10:00) 松野まちづくりセンター(20日の14:00のみ)
13・27日(土)	しらすの八幡加工センター駐車場(10:00) ききょうの郷(13日の14:00のみ) 富士南まちづくりセンター(15:00)
24日(水)	青葉台まちづくりセンター(15:00)
25日(木)	歴史民俗資料館駐車場(15:00)

※都合により中止・変更する場合があります。

お知らせ

献血にご協力を

福祉総務課 ☎55-2757

8月の献血

日	場所	時間
4日(木)	富士市役所 北側駐車場	
14日(日)	ジャンボエンチョー 富士店	9:30～16:00 (昼休み12:00～13:15)
18日(木)	富士市役所 北側駐車場	

国民健康保険 一部負担金の免除・猶予、保険税の減免

国保年金課 ☎55-2751

●国民健康保険の一部負担金の免除及び猶予

医療機関で受診した際に窓口で支払う一部負担金について、免除または猶予を受けられる場合があります。

☎災害、不作、事業の廃止などにより身体・財産に甚大な被害を受け、一定の要件に該当する世帯に属する人(審査があります)

●国民健康保険税の減免

☎貧困、失業、災害、傷病、新型コロナウイルス感染症の影響などにより国民健康保険税の納付が困難になった人(審査があります)

※申請方法など詳しくは、国保年金課へお問い合わせください。

第56回富士市スポーツ祭

文化スポーツ課 ☎55-2876

開会式 ☎10月21日(金) 18:00～ ☎ロゼシアター小ホール

大会名	とき	対象	申込期限
野球	7月10日(日)～	小・中・高・一般 野球連盟登録チーム	要問合せ
バスケットボール	8月21日(日)～	ミニバス(U-12) 中・高・一般	要問合せ
バドミントン	9月10日(土)	小学生以下	8月29日(月)
	9月11日(日)	中・高・一般	8月28日(日)
バレーボール	9月10日(土)～	小・中・高・一般	要問合せ
空道	9月11日(日)	協会加盟団体	7月31日(日)

☎市内在住・在学・在勤の人

※申込方法など詳しくは、富士市スポーツ協会ウェブサイトをご覧ください。

☎富士市スポーツ協会 ☎53-6045

広報ふじについて お知らせ

令和5年4月から、広報ふじは月1回の発行になります。

これに併せ、町内会・区を通じた市からの発行物の配布・回覧も月1回になります。

記号の説明 ☎…とき ☎…場所 ☎…内容 ☎…対象/定員 ☎…持ち物 ☎…費用等 ☎…申込み ☎…問合せ
☎…託児あり(詳しくは上記QRコードをご覧ください) ※特に記載のない場合、費用は無料。

富士地域再生家庭紙利用促進協議会 紙モニター

産業政策課 ☎55-2779

年2回程度の会議・イベントなどでのキャンペーン活動、紙関係の工場等の視察研修などに参加する人を募集します。

市内に1年以上住んでいる満20歳以上の人/10人程度

任期/9月1日～令和6年8月31日
報酬/年間2万4,000円以内(活動回数により変動あり)

8月12日(金)(消印有効)までに、はがきまたはFAX・Eメールに、住所、氏名、生年月日、職業、電話番号、各種モニター経験の有無、応募動機を記入し、〒417-8601 富士市役所産業政策課へ ☎51-1997

ふじ市民文芸第59号作品

文化スポーツ課 ☎55-2874

市内在住・在学・在勤または市内の文芸グループに所属する人で、令和4年度中に満16歳以上になる人

9月2日(金)(消印有効)までに、募集要項(市役所2階総合案内・8階文化スポーツ課、各地区まちづくりセンターで配布、市ウェブサイトダウンロード可)を確認の上、作品及び出品票を直接または郵送で、〒417-8601 富士市役所文化スポーツ課へ

種目	出品数	原稿枚数
小説	各1人1編	30枚以内
児童文学		20枚以内
随筆		10枚以内
詩		3枚以内
短歌	1人5首まで	1枚以内
俳句	各1人5句まで	
川柳		

※A4判原稿用紙またはA4判ワープロ打ち原稿(縦書き400字詰め)。

※入選作品を「ふじ市民文芸」に掲載し、特に優秀な作品を市民文芸賞、奨励賞とします。

8月の市役所休日開庁日

8月7日(日) 9:00～16:00

開庁窓口/

★市民課 (☎55-2747)

★国保年金課 (☎55-2751)

★子育て給付課 (☎55-2738)

★こども家庭課 (☎55-2896)

★収納課 (☎55-2730)

岳南広域都市計画道路の 変更(廃止)に関する縦覧

都市計画課 ☎55-2786

8月16～30日

県都市計画課(県庁)及び市都市計画課(市役所6階)

①静岡県決定案件 ②富士市決定案件

※縦覧期間中、①県都市計画課ウェブページ ②市ウェブサイトでも閲覧できます。

※都市計画案について意見があるときは、縦覧期間中に意見書を提出できます。

8月30日(火)の17:15(必着)までに、意見書に住所、氏名を記入し、直接または郵送で、①〒420-8601 静岡県庁都市計画課へ ②〒417-8601 富士市役所都市計画課へ

県都市計画課 ☎054-221-3062



募集

富士市文化振興財団 (ロゼシアター) 職員

ロゼシアター ☎60-2510

区分/令和5年4月採用の正規職員
試験日/9月4日(日)

平成4年4月2日以降に生まれた人で、ロゼシアターの運営や文化芸術に興味がある人

試験内容/教養試験、適性検査、作文(1次試験合格者には後日面接あり)

申込期間/8月1～15日

※申込方法など詳しくは、ロゼシアターウェブサイトをご覧ください。

水の事故を防止しましょう

～楽しい夏を過ごすために～

消防本部警防課 ☎55-2856

●子どもの遊泳や水遊びには必ず保護者が同伴し、目を離さないようにしましょう。

●釣りや水辺のレジャーには、体に合ったライフジャケットを必ず着用しましょう。

●飲酒後や体調がすぐれないときの遊泳はやめましょう。

●天候の急変による川の増水や高波に注意しましょう。

●富士海岸や流れのある場所など、危険区域や立入禁止区域への立ち入りはやめましょう。



お知らせ

ふじ・紙のアートミュージアム 企画展 「カタチの進化論柳井嗣雄展」

交流観光課 ☎55-2974

9月25日(日)までの10:00～18:00

※ロゼシアターの休館日は休館です。

ふじ・紙のアートミュージアム(ロゼシアター1階)

☎32-6581



安全な夏山登山のために ～軽装備による山岳遭難事故が多発中～

消防本部警防課 ☎55-2856

●十分な装備と食料でゆとりある計画を立て、経験、技術、体力に合わせた登山を心がけましょう。

●経験あるリーダーのもと、複数人での登山に努めましょう。

●登山中も気象状況を確認し、天候急変の兆しがある場合は無理をせず引き返しましょう。

●携帯電話や無線機などを携行し、非常時の通信手段を確保しましょう。

●入山時には、登山ポストに登山者カードを投函しましょう。

また、家族や職場などにも登山の計画を伝えておきましょう。

●登山のルールやマナーを守り、お互いに楽しい登山をするよう心がけましょう。

富士警察署管内事件・交通事故

警察や市役所などのかたり、キャッシュカードをだまし取る詐欺が多発しています。不審な電話があったら、警察や市にご相談を。

事件情報 (5月末現在暫定値)

	年間累計	昨年比
全刑法犯罪	337件	- 63件
忍び込み	1件	- 10件
空き巣	4件	- 12件
車上ねらい	36件	+ 20件
自転車盗	24件	+ 5件
特殊詐欺	5件	+ 1件
サギ電話	76件	+ 4件

交通事故情報 (6月末現在)

	年間累計	昨年比
件数	528件	- 96件
死者	1人	- 2人
負傷者	655人	- 92人

交差点では、止まる・見る・待つ



マークまたはQRコードがついているものは詳細情報をウェブで公開しています。そちらもご覧ください。

広報ふじ

検索

花壇コンクール参加者

みどりの課 ☎55-2793

- 市内の学校花壇、一般花壇
- 申込期限／8月19日(金)まで
- 本審査／秋季：9月上旬、春季：令和5年4月上旬（事前審査あり）
- 応募用紙（市役所6階みどりの課で配布、市ウェブサイトでダウンロード可）に必要事項を記入し、直接またはFAXでみどりの課へ ☎53-2772

求職者支援訓練 WEB基礎&PC実践科(短時間)

商業労政課 ☎55-2778

- 9月20日～令和5年2月16日 9:10～15:50
- ㈱静岡キャリアステーション(瓜島町)
- ワード・表計算・データベース・プレゼンテーションソフトとウェブサイトの構築について必要な知識及び技能・技術を習得
- ハローワークで積極的に求職活動している失業者
- 8月25日(木)までに、直接ハローワーク富士(南町)へ
- ㈱静岡キャリアステーション ☎53-0553

市営住宅入居者募集

県住宅供給公社富士出張所 ☎55-2817

募集は、毎月抽選で入居者を決める定期募集のほか、随時、募集している住宅もあります。詳しくは県住宅供給公社富士出張所(市役所5階南側)へお問い合わせください。

《8月の定期募集のご案内》

募集期間／8月10～18日

●高齢者等対応住宅

募集団地／富士見台団地(富士見台地区) 1階・3K・単身可

家賃／1万3,000円～2万5,500円
※シルバーハウジングではありません。

※定期募集の住宅は、ほかにもあります。詳しくは8月10日(水)に公社窓口及び公社ウェブサイトなどで情報を公表します。

Twitterで情報発信中

アカウント名／@fuji_juutaku

第57回富士市発明くふう展作品

産業政策課 ☎55-2779

- 生活の中のちょっとしたアイデアや産業の発展に役立つもの(作品の実物または発明・意匠など)
- 市内在住・在学・在勤の人
- 8月15日～9月1日に、小・中学生は学校ごとに、高校生以上は申込用紙に記入の上、直接または郵送・FAX・Eメールで、〒417-8601 富士市役所5階産業政策課へ ☎51-1997
- ※市長賞受賞者には、無料で実用新案登録出願する権利を授与します。

●作品展

展示期間／9月10・11日 各9:15～17:00

- ロゼシアター1階展示室
- ※感染症対策のため、展示会当日は入場制限を行う場合があります。

結核・肺がん、大腸がん セット検診の日程追加

健康政策課 ☎64-8992

吉原まちづくりセンターが工事のため、日程を追加しました。

11月28日(月) 9:00～11:30、13:00～15:30

- 市立富士体育館
- 令和4年度がん検診等受診券に丸印がついている人(35歳以上)
- ※注意事項は検診ガイドをご覧ください。
- 500円(生活保護受給者は無料)
- 10月3日～11月18日に市ウェブサイトまたは電話で集団検診予約センターへ ☎0120-627-134

知事広聴「平太さんと語ろう」傍聴者

シティプロモーション課 ☎55-2736

川勝知事が、市内で活躍する4人と意見交換します。

9月6日(火) 13:30～15:00 (13:00開場)

①会場での傍聴

- ラ・ホール富士
- 80人(先着順)
- 8月3～30日に、電話またはFAX・Eメールに住所、氏名、電話番号、「富士市・傍聴希望」を記入し、右記の問合せ先へ

②オンライン視聴

- 9月5日(月)の12:00までに、Eメールに住所、氏名、電話番号、「富士市・オンライン希望」を記入し、問合せ先へ
- 静岡県知事戦略局広聴広報課県民のこえ班 ☎054-221-2235 ☎054-254-4032

親子で踊ろう!

いたはじダンス参加者

シティプロモーション課 ☎55-2958

- 8月28日(日) 11:00～12:00 (受付10:30～)
- ラ・ホール富士2階多目的ホール
- C-STARによるダンス指導、結花乃さんによるミニライブ
- 市内在住の小学生以下の子どもと保護者/30組(応募者多数の場合、抽せん)
- 8月22日(月)までに、市ウェブサイト電子申請するか、直接(市役所2階総合案内でも可)またはFAX・はがきに住所、電話番号、参加者全員の氏名・年齢を記入し、〒417-8601 富士市役所8階シティプロモーション課へ ☎51-1456

「まちあそび人生ゲーム in富士」参加店舗

商業労政課 ☎55-2907

商店街を舞台にしたリアル版「人生ゲーム」の開催に当たり、マスとなる店舗を募集します。

10月15日 11月12日 各土曜日

- 富士駅周辺地区
- 吉原商店街周辺地区
- ゲーム参加者が、ルーレットで出た目のマス(店舗)へ立ち寄り、疑似紙幣のやりとりなどを行う
- 1②会場周辺の店舗で、昼間営業している店舗/各地区30店舗(応募者多数の場合、抽せん)
- 8月10日(水)までに、電子申請するか、FAXまたはEメールで商業労政課へ ☎55-2971



新型コロナウイルスのワクチン接種についての最新情報等は、市ウェブサイトでお知らせしています。

富士市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター ☎0120-567-970 (9:00～17:00。8月11～14日は休み)

記号の説明
 ⌚…とき 📍…場所 🗨️…内容 👤…対象/定員 📎…持ち物 💰…費用等 📧…申込み 📞…問合せ
 👶…託児あり(詳しくは上記QRコードをご覧ください) ※特に記載のない場合、費用は無料。

🌐 読みきかせボランティア デビュー講座

中央図書館 ☎51-4946

- 🕒 9～11月の第1・3金曜日
10:00～11:00 全6回
- 📍 中央図書館2階視聴覚室
- 👤 読み聞かせに興味がある人、読み聞かせデビューしたい人/10人(応募者多数の場合、初心者優先、抽せん)
- 📄 図書館の利用者カード
- 📧 8月19日(金)までに、市立図書館ウェブサイト電子申請するか、直接または電話・FAXで中央図書館へ ☎51-7135

🌐 男女共同参画学級委託事業 「ふじパママ応援学級」

- 市民活躍・男女共同参画課 ☎55-2724
- 助産師が、パパとママの2人で育児をスタートするためのヒントをお伝えします。
- 🕒 8月20日、10月15日、12月17日
各土曜日 13:30～15:30
- 📍 富士南まちづくりセンター
- 👤 妊娠中の身体、産後の生活、赤ちゃんとの生活やお世話の仕方、家事・育児の分担など
- 👤 妊娠5か月以降の妊婦と家族
4組(先着順)
- 📄 2人1組500円
- 📧 8月4日(木)から各講座日の1週間前までに、市ウェブサイト電子申請

🌐 まるび☆ちびっこ森の探検隊 少年自然の家 ☎35-1697

- その日出会った仲間と一緒に、どう過ごすかを自分たちで考え、富士山麓の森の中で遊びます。
- ① 幼児編
 - 🕒 8月23～25日 各9:30～15:00
(雨天中止)
 - 👤 5・6歳児(年中・年長)
各日14人
 - ② 小学生編
 - 🕒 9月23日(金・祝) 9:00～15:00
 - 👤 小学1・2年生/20人
 -①②とも.....
 - 📍 少年自然の家、丸火自然公園
 - 📄 弁当、水筒、お手拭き、タオル、レジャーシート、着替え、雨具、マスク
 - 📄 1日当たり3,500円、3日間セット9,000円(当日集金)
 - 📧 ①8月2～7日②9月1～7日に、少年自然の家ウェブサイト電子申請するか、8:30～17:00に直接または電話で少年自然の家へ
※応募者多数の場合、抽せん。

📖 講座・教室

🌐 ジュニアゴルフ教室

- 文化スポーツ課 ☎55-2876
- 🕒 8月11日(木・祝) 10:00～11:00
- 📍 岩本山ゴルフ練習場
- 👤 市内在住の小学3～6年生
10人(応募者多数の場合、抽せん)
- 📄 500円(ボール代、保険料)
- 📧 8月4日(木)までに、電話で岩本山ゴルフ練習場へ ☎61-6808

🌐 富士発・女と男のフォーラム 「ゲノム編集食品」ってなあに？

- 市民活躍・男女共同参画課 ☎55-2724
- ゲノム編集技術は、狙った遺伝子を意図的に変化させ、品種改良のスピードを速める新技術です。
- 🕒 9月3日(土) 10:00～12:00
- 📍 富士駅南まちづくりセンター
- 講師/天笠啓祐さん(日本消費者連盟顧問)
- 👤 40人(先着順)
- ※ウェブ会議ツールZoomでの参加もできます。
- ※託児は先着10人まで受け付けます(8月25日(木)まで)。
- 📧 8月3～31日に市ウェブサイト電子申請するか、NPO法人ふじのくに学校給食を考える会 保科 方へ ☎090-8320-5368

🌐 夏休み!紙のわくわくワークショップ 紙のあかりランプシェードを作ろう!

- ふじさんエコトピア ☎30-6166
- 🕒 8月20日(土) 13:00～15:00
- 📍 ふじさんエコトピア
- 👤 小学生以下(未就学児は保護者同伴)/10人(先着順)
- 📄 900円
- 📧 8月6日(土)の9:00以降に、直接または電話でふじさんエコトピアへ

8月の納期限

- 🕒 8月31日(水)まで
- 市民税・県民税 第2期
- 国民健康保険税 第2期
- 収納課 ☎55-2730
- ※上記のみPayPay・LINEPay、クレジットカードで納付できます。
- 後期高齢者医療保険料 第1期
- 国保年金課 ☎55-2754
- 介護保険料 第2期
- 介護保険課 ☎55-2766

👤 募集

🌐 まちの魅力発見! 親子ナイトツアー

- シティプロモーション課 ☎55-2958
- コース
- 市役所→新環境クリーンセンター(見学、展望デッキ、環境学習)→岳南電車吉原駅(切符切り体験、工場夜景)→岳南富士岡駅(がくてつ機関車ひろば)→市役所屋上ふじさんてらすMirula夜景
- 🕒 8月20日(土) 17:00～21:00
- 👤 市内在住の小学4～6年生と保護者/10組20人程度(応募者多数の場合、抽せん)
- ※保護者1人につき子ども2人まで申込みできます。
- 📄 1人当たり大人1,100円、子ども800円(バス代、岳南電車切符切り体験及び運賃含む)
- 📧 8月3日(水)の17:00までに、市ウェブサイト電子申請

🌐 富士市国際交流ラウンジFILS 言語スタッフ

- 市民活躍・男女共同参画課 ☎55-2704
- 🕒 ①～④のうち、月に1回から2回(祝休日を除く)
- ① 土曜日の10:00～14:00
- ② 土曜日の14:00～18:00
- ③ 日曜日の10:00～14:00
- ④ 日曜日の14:00～18:00
- 📍 富士市国際交流ラウンジFILS(富士市交流プラザ内)
- 👤 相談や通訳、翻訳業務
- 募集言語/ポルトガル語
- 👤 通訳や翻訳の経験(ボランティアも含む)があり、ポルトガル語と日本語が堪能(国籍問わず)、かつ、FILSに通勤可能な地域に居住し、基本的なパソコン操作(Word、Excel)ができる人/1人
- ※外国人の場合は、就労に制限がない人。
- 📄 時給1,107円(通勤距離に応じて通勤手当を支給、社会保険なし)
- 📧 8月17日(水)までに、登録票(市役所8階人事課で配布)または市販の履歴書に必要事項を記入し、写真を貼って、直接または郵送で、〒417-8601 富士市役所3階市民活躍・男女共同参画課へ
※書類選考の後、面接を実施します。



マークまたはQRコードがついているものは詳細情報をウェブで公開しています。そちらもご覧ください。

広報ふじ

検索



8月の博物館の日 ～小判風チャームを作ろう～

- 富士山かぐや姫ミュージアム ☎21-3380
 ㊟8月7日(日) ①10:00～②13:00～
 ㊟富士山かぐや姫ミュージアム北側
 工芸棟陶芸室
 ㊟各20人(先着順。小学4年生以下
 は保護者同伴)
 ㊟400円(1人1個まで)
 ※そのほかにも体験できるイベント
 があります。詳しくは富士山かぐ
 や姫ミュージアムウェブサイトを
 ご覧ください。



精神の病との付き合い方 家族による家族学習会

障害福祉課 ☎55-2911

- ㊟8月27日(土)、9月7日(水)・24日
 (土)、10月5日(水)・22日(土)
 各13:30～16:00 全5回
 ㊟富士宮駅前交流センターきらら
 (富士宮市)
 ㊟富士市・富士宮市在住で、原則
 全5回参加できる人/10人
 ㊟8月10～20日に、電話または
 FAX・Eメールに氏名、住所、
 電話番号を記入し、精神保健福
 祉ぬくもりの会 遠藤 方へ
 ☎090-7432-0169
 ☎0544-23-0233



まるび森の音楽会 ～ボサノバコンサート1～

少年自然の家 ☎35-1697

- 演奏とパーカッションパフォーマ
 ンス、参加者パーカッション体験を
 通して、夏の疲れを癒やしませんか。
 ㊟8月28日(日) 12:00～14:30(受
 付11:30～)
 ㊟少年自然の家食堂
 ㊟小学生以上の人/50人(先着順。
 未成年者は保護者同伴)
 ㊟2,500円(昼食、お茶、お菓子付き)
 ㊟8月5～14日に、少年自然の家ウ
 ェブサイトで電子申請するか、8:30～
 17:00に直接または電話で少年自
 然の家へ



親子マウンテンバイク・ 林業体験教室

交流観光課 ☎55-2974

- ㊟8月21日(日) 9:00～16:00
 ㊟富士山こどもの国及び、その周辺
 ㊟市内在住・在勤の自転車に乗ること
 ができる小学4～6年生と保護
 者/16組(応募者多数の場合、抽
 せん)
 ㊟親子で2,000円(レンタサイクルが
 必要な場合は別途集金)
 ㊟8月11日(木・祝)までに、氏名、
 年齢、住所、電話番号、レンタサイ
 クル利用の有無を入力し、市ウ
 ェブサイトで電子申請するか、Eメ
 ールで交流観光課へ



若者応援サポーター養成講座

青少年相談センター ☎52-4152

- ㊟8月13日(土) 13:30～16:00
 (受付開始13:15～)
 ㊟富士市教育プラザ1階大会議室
 ㊟対人援助など若者支援の方法
 ㊟若者支援に関心のある人/40人
 (先着順)
 ㊟8月12日(金)まで(日・月曜日、
 祝休日を除く)に、電話または
 Eメールで住所、氏名、年齢、
 電話番号を記入し、富士市若者
 相談窓口「ココ☆カラ」(富士市
 教育プラザ内)へ ☎55-0562



公園ポイントラリー

りぶす富士(公園事業課) ☎55-3553

- 市内の自然豊かな公園を回って
 チェックポイントに隠された文字
 や記号を見つけます。
 ㊟7月23日～8月31日
 ㊟市内7つの公園
 ㊟小学生までの児童と親子
 ㊟7月23日～8月31日に、はがき
 またはFAXで保護者の氏名、年
 齢、住所、電話番号、各公園の
 チェックポイントに書かれた記
 号を記入し、〒417-0055 永田
 町2-112 (公財)富士市振興公
 社公園事業課へ ☎57-0180

脳の健康教室

高齢者支援課 ☎55-2951

- ㊟9月2日～11月25日 各金曜日
 10:00～11:30 全10回
 ㊟富士見台まちづくりセンター
 ㊟脳の健康ゲーム、脳トレゲームな
 ど
 ㊟市内在住の65歳以上の人/15人程
 度(応募者多数の場合、抽せん)
 ㊟300円(別途教材費が必要。スポ
 ーツ安全保険の加入希望者は、別
 途、初回に1,230円)
 ㊟8月26日(金)までに、電話で高齢者
 支援課へ



健康づくりヘルパー養成研修

高齢者支援課 ☎55-2916

- 高齢者を見守る「健康づくりヘル
 パー」の養成研修を行います。
 ㊟9月30日～10月21日の毎週金曜日
 9:30～12:30 全4回
 ㊟研修修了後、健康づくりヘルパー
 として市内ヘルパー事業所に就労
 ができる、おおむね70歳までの人
 10人(先着順)
 ㊟3,500円(テキスト代)
 ㊟8月5日(金)の9:00から、直接また
 は電話・FAX・Eメールで市役所
 4階高齢者支援課へ ☎55-2920



送りたい人生に向かって自分を励ます コツを知るワークショップ

生活支援課 ☎55-2886

- グループワークなどを通して、送
 りたい人生に合った自己イメージを
 持つためのポイントをお伝えします。
 ㊟8月28日(日) 9:30～11:00
 ㊟ロゼシアター第2会議室
 講師/酒井美保さん(国家資格キャ
 リアコンサルタント)
 ㊟20人(応募者多数の場合、抽せん)
 ㊟8月17日(水)までに、富士市ユニバ
 ーサル就労支援センターのウェブサ
 イトで電子申請するか、電話で申込
 み ☎62-7520
 ※当せん者には8月19日(金)までに、
 電話またはEメールで連絡します。

イベントなどに参加する場合は、マスクの着用など、感染防止対策にご協力をお願いします。
 イベント当日に体温を測定し、風邪などの症状がある場合は参加を控えてください。

※感染症対策として、イベント等を変更・中止する場合があります。最新情報はウェブサイトなどをご確認ください。

記号の説明 ㊟…とき ㊟…場所 ㊟…内容 ㊟…対象/定員 ㊟…持ち物 ㊟…費用等 ㊟…申込み ㊟…問合せ
 ㊟…託児あり(詳しくは上記QRコードをご覧ください) ※特に記載のない場合、費用は無料。

ウェブサイト <http://fujishi.jp> Facebook・twitter・YouTube・Instagram・LINEでも情報発信中！ QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。この広報紙はモリスラウドフォントを使用しています。また、印刷用の紙にリサイクルできます。

広報ふじは、町内会・区の協力で配布しています。

8月のカレンダー

●…市役所 ■…消防防災庁舎 (●■)開庁時間/平日 8:30～17:15 ★…フイランセ ☆…フイランセ ♪…献血→P9 ♡…結婚相談(フイランセ)

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
<p>1</p> <p>ミニミニ原爆展 ● ～12日→P2 フードドライブ(食料寄附 キャンペーン) ●～31日 夏の省エネ総点検の日 水の日</p> <p>富士市 「いただきへのはじまり」 富士市 QRコード 富士市ブランド メッセージ ウェブサイト</p>	<p>2</p> <p>富士梨</p> <p>富士市立高校中学生1日 体験入学 まちの保健室 (ふじかぐ やの湯)</p>	<p>3</p> <p>富士梨</p> <p>富士市立高校中学生1日 体験入学 まちの保健室 (ふじかぐ やの湯)</p>	<p>4</p> <p>労務相談 ●</p>	<p>5</p> <p>被爆二世アオギリ(米の宮公園)</p>	<p>6</p> <p>青葉台夏まつり ふじかわ夏まつり (富士 川河川敷憩いの広場) 広島平和記念日</p>	
<p>7</p> <p>立秋 甲子まつり (富士町) 市民課など窓口開設 ● →P10</p>	<p>8</p> <p>長崎原爆の日</p>	<p>9</p> <p>長崎原爆の日</p>	<p>10</p> <p>平和のための富士戦争展 (ロゼシアター) ～15日→P2 道の日→P9</p>	<p>11</p> <p>山の日 新型コロナウイルス接種 コールセンター休止 ～14日→P9</p>	<p>12</p> <p>行政相談 ●</p>	<p>13</p>
<p>14</p> <p>富士市民水泳競技大会 (県富士水泳場)</p>	<p>15</p> <p>富士市戦没者追悼式 大棚の滝ライトアップ カワカンジュー (北松野) 終戦記念日 月遅れ盆 子どもの安全を守る市民行動の日</p>	<p>16</p> <p>木島投げ松明</p>	<p>17</p> <p>労務相談 ●</p>	<p>18</p> <p>労務相談 ●</p>	<p>19</p>	<p>20</p> <p>キッズジョブ2022、富士 市技能フェスティバル (ふ じさんめっせ) ～21日 三四軒屋龍王神社祭典</p>
<p>21</p> <p>富士市民水泳競技大会 (県富士水泳場)</p>	<p>22</p> <p>保寿寺虫封じ地蔵尊祭 (伝法)</p>	<p>23</p> <p>保寿寺虫封じ地蔵尊祭 (伝法)</p>	<p>24</p> <p>人権相談 ● 夜間納税相談 ●</p>	<p>25</p> <p>人権相談 ● 夜間納税相談 ●</p>	<p>26</p> <p>行政相談 ●</p>	<p>27</p>
<p>28</p>	<p>29</p>	<p>30</p>	<p>31</p>	<p>31</p>	<p>31</p>	<p>富士山とディアア号(田子の浦みなと公園)</p>
<p>こちら編集室 「記憶をつなぐ」 私たちは、知識よりも、自分で経験したことのほうが記憶に残りがち です。例えば私が11年前の東日本大震災を小学生に伝えようとしても、 実際に揺れを感じ、連日ニュースを見ていた経験そのものを伝えること は難しい。しかし、自分が全く経験していないことをどう伝えるか、私た ち世代は考え続けるべきではないでしょうか。戦後77年。世界の平和和 が大きく揺らぐ今、二度と戦争経験者を出さないために、経験していな い立場で伝え続けることの大切さや責任を、深く考えさせられます。(み)</p>						

※「富士市民暮らしのカレンダー」から変更になった行事があります。
※感染症対策として、イベント等を中止・変更する場合があります。
※開催の有無や開催時間は、ウェブサイトなどでご確認ください。

【編集・発行】(毎月5日・20日発行)
総務部シティプロモーション課広報広聴担当
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
☎0545-55-2700 0545-51-1456

【人口と世帯】7月1日現在
人口：249,859人 (前月比-31)
男123,820人 女126,039人
世帯：109,654世帯 (前月比+91)

富士市コールセンター
おしえてコールふじ
受付時間 / 8:30～18:00
受付日 / 年末年始除く平日
☎53-1111